

1. 活動結果（決算）報告書の書き方

様式6-1 活動結果報告書の書き方（作成例6参照）

- 1) 提出いただいた申請書「2 活動内容について ⑤実施スケジュール」の内容を月ごとに「活動計画」欄に転記してください。
- 2) 実施した活動の内容を月ごとに「活動結果」欄に記入してください。
- 3) 記載に当たっては、活動計画と活動結果の内容が比較できるよう工夫してください。
〔（例）活動計画では「福祉シンポジウム」、活動結果では「福祉〇〇会講習」と名称が異なっているものの、もし内容が同じであれば、分かるように記入してください。〕
- 4) 活動計画にあって、令和5年3月までに活動が行われませんが、活動準備をしたものについては、活動の実施される時期等を備考欄に記入してください。
- 5) 活動結果報告書を補完するものとして、パンフレット、写真等の参考になる資料を添付（数枚程度）してください。

様式6-2 活動結果報告書の書き方（作成例7参照）

- 1) 自己評価書も重要な資料となりますので、評価書に記入する内容は、できるだけ具体的をお願いします。
〔・「よかった」「十分評価できる」といった記入ではなく、「〇〇の理由から評価できる」というように記入してください。〕
- 2) 反省欄は、活動計画に関しての課題と思われる事項をお書きください。

活動写真の添付

- ・本年度の活動の写真を報告書に添付してください。※本様式以外でも構いません。ただしA4で4ページ以内にまとめてください。（キャプション（説明）をつけてください。）

様式9 決算報告書の書き方（作成例8参照）

- 1) 提出いただいた申請書「7 活動に要する経費」の費目を「費目」欄に転記、金額を「申請時予算額」欄に転記します。
- 2) 当期に実施した活動内容を「決算内容」欄に記載します。
- 3) 決算金額を「決算額」欄に記載します。
- 4) 収入、支出ともに支援金額分のみの記入ではなく、団体の活動全ての総額を記入してください。団体の決算期間が報告対象期間と異なる場合は、事務局まで御連絡ください。

〔・支援金以外に収入があり、未使用額が生じた場合には、その金額を「繰越金」として処理し、**収入計と支出計の金額は必ず一致させてください。なお、使用していない支援金の繰越は認められず、残金は返却していただきます。**〕

- 5) 予算時と大きく金額が変わる場合は、備考欄に理由を記述してください。
- 6) 令和5年3月までに活動が行われませんが、活動準備をし、支出のあったものについては、活動の実施される時期、金額等を備考欄に記入してください。
- 7) 支援金額に見合う決算項目に対応した領収書のみを添付してください。
- ・決算報告書の該当項目及び領収書に番号を付け、領収書と照合できるようにしてください。
 - ・領収書は原本を提出し、重ねて貼らないようにしてください。(コピーは不可)
⇒ 共通作成例参照
 - ・領収書の発行されない交通費は、別添の「交通費領収簿」にご記入ください。
- 8) 支援対象基準は次のとおりです。決算にあたっては御注意ください。

■支援対象基準

- ・活動を行うために必要な実費
→材料費、資料代、通信費、印刷費、交通費等
- ・活動に必要な講師や専門家の援助に対する謝礼
→シンポジウムを開催するときの講演者や勉強会などの専門家への謝礼等
- ・継続的な活動を行うために必要な組織の維持・運営費用
→会議を行うための会議室使用料等

*支援対象経費として認められないもの

- 飲食代や交際費。2万円を超えるパソコン、記録用のカメラ・ビデオカメラ、映写機・プロジェクターなどの購入。活動拠点としてのアパートなどの賃貸料など、高価で財産になるような物や活動に必要なと思われる出費。

2. 報告書作成時の注意事項

- ・作成した活動結果（決算）報告書は、コピー等で控えを取るようになってください。（提出後の返却はいたしません）
- ・ワード、エクセル等で報告書のフォーマットを作成していただいても構いません。その場合は各様式が1ページ以内に収まるようにしてください。
- ・報告書のフォーマット（Excel データ）をご希望の方は、まちづくり協議会ホームページからダウンロードしていただくか、事務局までお問い合わせください。（E-mail でも結構です）

3. 支援金の返還等

次の場合は、支援金の返還等を求めることがあります。

- 1) 虚偽の申請に基づいて支援を受けた場合
- 2) 団体の活動が休止、または中断した場合
- 3) 活動結果（決算）報告書の精査の結果、活動の成果及び収支について不当と認められる場合
- 4) 正当な理由がなく、委員会の指定する期日までに、活動結果（決算）報告書を委員会へ提出しない場合
- 5) 正当な理由がなく、報告会へ出席しない場合
- 6) その他、支援が不相当であると委員会が判断した場合

令和4年度 宮前区まちづくり協議会 支援活動結果報告書(作成例6)

団体名:〇〇〇会

代表者氏名:〇〇 〇〇〇

■活動結果報告書

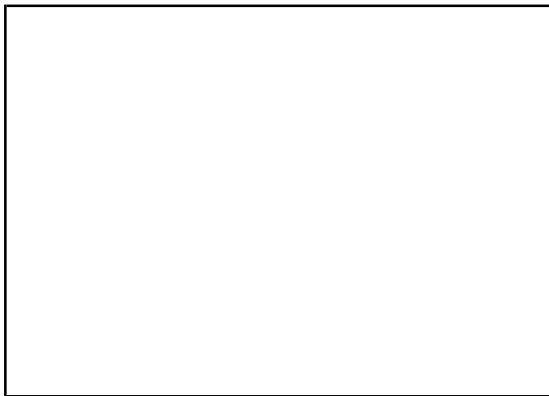
月	■活動計画 ※申請書から転記	■活動結果(具体的な数字を用い、ご記入ください)
4	公演スケジュール調整	公演日程の調整
5	公演準備、小道具作成	人形の動作練習、小道具の修繕・公演準備
6	第4回かわさき環境デー公演、景品作成	第4回かわさき環境デー(カルッツかわさき)にて公演 (6月15日開催、入場者50名)
7	準備練習	かわさき環境デー公演反省会 アリーノフェアにて公演 (7月10日開催、入場者20名)
8	市民館こども遊びランド公演	人形劇リニューアル準備 市民館こども遊びランド参加取りやめ
9	けやきの里公演、準備練習	台詞の練習・人形作成・小道具作製 けやきの里公演12月に延期
10	準備練習	台詞吹き込み・動作練習 宮崎子ども文化センターにて公演 (10月11日開催、入場者20名)
11	市民部会ソーラーチームイベント公演	東高根森林公園でのソーラーチームイベントに参加 公演(11月4日開催、入場者100人)
12	準備練習、大道具・小道具整備	けやきの里「ウインターコンサート」にて公演 (12月20～22日開催入場者250人)
1	地域外交流公演	宮前区こども会議の環境についてのテーマに参加
2	他団体見学	人形劇の公演について検討会
3	報告会、スケジュール	一年間の反省と今後のスケジュール検討
備考		令和3年6月14日開催予定 第5回かわさき環境デーに参加予定

*参考となる資料が有る場合は、別途A4で4ページ以内にまとめて提出してください。

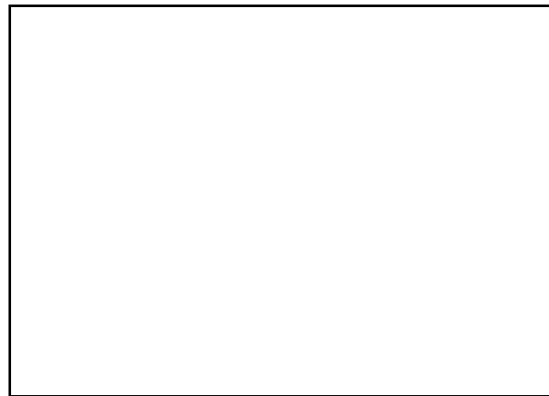
令和4年度 宮前区まちづくり協議会 支援活動結果報告書(作成例7)

チェック項目	活動団体自己評価コメント
①どのような活動を行ったか。	環境を学習の一環として、環境問題をテーマにした人形劇を公演し、多くの市民の理解を得た。かわさき環境デー、宮前区こども会議、けやきの里まつり、東高根森林公園で実施した「太陽と遊ぼう」などで公演を行い、環境問題、リサイクルについてアピールし、大変講評だった。
②計画書に示されている活動は、今年度実行できたか。	計画通り実施できた。新しい人形劇の台本も作成中。
③活動の成果 ※申請書に記載した活動することによる効果を踏まえて記載してください。	人形劇団として公演を重ね、技術が上達し、表現力がついてきたと感じる。今年度は環境問題に力をいれ活動してきた。自然エネルギー普及活動をする団体とタイアップ・公演し、活動の幅を広げることができよかった。
④反省点	ほぼ予定通りの活動ができた。公演をする際に音声として必要不可欠なテープレコーダーが壊れたこともあり、今年度、整備した。舞台装置、壊れた人形を新しくしたので、制作者に謝礼をしたことなどがあげられる。
⑤今後の活動の展望	新しい台本を整理し、早く実演に向けていきたい。活動するメンバーは常時募集し、公演依頼に応えられるよう、層を厚くしていきたい。また、資金集めに関する検討も行い、自立に向けた方策も考えていきたい。
⑥総合評価	今年度も活発に公演活動を実施し、多くの方に環境問題を訴えることができたことは、成果であった(5回の公演で約450人の入場者)。新しい動きとしては、他の団体とのタイアップがあげられ、今後検討していくべき方法と考えられる。また、会員募集チラシの作成・配布により、会員が5人増えた。毎月1～2回、練習を行い、厳しい時期もあったが、観客に喜んでもらえることが嬉しく、今後も頑張っていきたい。
⑦自立計画に対する実行度	公演開催の収入に加え、寄付金による収入があり、約7割の自己資金を獲得することができた。また、チラシ配布などの広報活動・他団体との交流により、会員を5名増やすことができた。
⑧その他	

■活動の写真



・写真の説明



・写真の説明



・写真の説明



・写真の説明



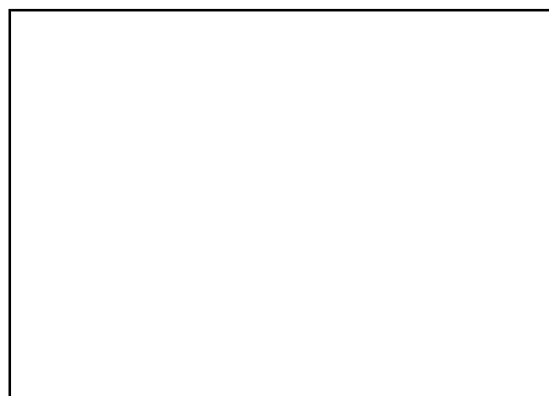
・写真の説明



・写真の説明



・写真の説明



・写真の説明

*写真の添付は、本様式以外でも構いません。ただし、A4で4ページ以内にまとめて提出してください。

令和4年度 宮前区まちづくり協議会 支援活動決算報告書(作成例8)

団体名:〇〇〇会 代表者氏名:〇〇 〇〇〇

■決算報告書

収入

費目	決算内容	申請時額	決算額
会費	3,000円×10名	¥33,000	¥30,000
寄付金	10,000円	¥10,000	¥10,000
事業収入	6/15 カルッツかわさき 入場料 500円×50人	¥140,000	¥25,000
	7/10 アリーノ 入場料 500円×20人		¥10,000
	10/11 宮崎子ども文化センター 入場料 300円×20人		¥6,000
	11/4 東高根森林公園 入場料 300円×100人		¥30,000
	12/20~22 けやきの里 入場料 300円×250人		¥75,000
	自主製品販売 250円×30個		¥7,500
まちづくり協議会支援金	100,000円	¥100,000	¥100,000
前年度繰越		¥10,962	¥10,962
収入計		¥293,962	¥304,462
備考	予算時より2公演(7/10 アリーノ、10/11 宮崎子ども文化センター)増えた。		

支出

費目	決算内容	申請時額	決算額	支援金該当額	支援金該当の領収書番号
人件費	講師謝金 18,000円×3	¥99,000	¥54,000		
	演技指導 15,000円×3		¥45,000		
材料費	布 45,000円、人形制作材料 54,300円	¥80,000	¥99,300		
	新演技用衣装の布 10,000円		¥20,000	¥20,000	①
会議費	会場費 1,500円×8回	¥15,000	¥12,000	¥12,000	②
印刷複写費	台本代 840円×5冊	¥20,000	¥4,200	¥4,200	③
	チラシ 10円×500枚		¥5,000	¥5,000	④
旅費・交通費	公演会場への交通費	¥50,000	¥42,000	¥42,000	⑤
通信費	切手 82円×20枚	¥5,000	¥1,640		
消耗品費	A4フィルム 500円×11枚、A3フィルム 1,000円×4枚	¥13,000	¥16,800	¥16,800	⑥
繰越金	次年度繰越し	¥11,962	¥4,522		
支出計		¥293,962	¥304,462	¥100,000	
備考	新演技が増えた事にもない、衣装作成。衣代の値上げにより、予算時より多く出費した。令和4年6月に実施する公演の人形作成材料を購入した(活動準備)。				

*決算報告書には領収書の原本を添付して下さい。(支援金に該当するもののみ)
複数枚になっても構いません。領収書が重ならないようにA4用紙に貼り付けて下さい。

収入計と支出計を一致させる

・領収書の番号と一致させる
・支援金に相当する領収書を提出